

せんぼ 通信 No.10

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「宇宙」

地球を飛び立った人が、6ヶ月も宇宙で生活できる・・「国際宇宙ステーション」・・地球の周りを回りながら、実験などして・・無事帰還。科学の進歩って、すごいですね・・そして・・宇宙飛行士の、勇気や努力もすごいですね。その姿は、子供たちに夢や希望を与えています。宇宙飛行士・毛利衛さんの言葉・・

「宇宙から、国境線は見えなかった・・」は、有名ですね・・。1992年、湾岸戦争が終って1年後でもあり、毛利さんの言葉は、多くの人の心に届きました。

2年後の、女性飛行士・向井千秋さんの言葉・・
「宇宙から国境がわかった・・豊かな国は、電気が光輝き、隣の貧しい国は、真っ暗だった・・」と。そうなのですね・・それも、厳しい現実ですね・・。

二人だけでなく・・宇宙飛行士の皆さんの感想から・・地球は・・

真っ暗な宇宙の中に浮いている・・

美しい星・・だそうです。

守らないと・・と、思うような・・

小さい・・小さい星・・だそうです。

屋久島の本格芋焼酎

「三岳（みたけ）」

生産量が少ないので、いつも入荷数が限定です。それがまた・・「すみません・・次回から、2本だけに・・」と。理由は、原料のさつま芋が、口永良部島でも作られていて、それができなくなったので出荷調整に・・。

「三岳」を待っていて下さるお客様には、少し、残念なことですが・・、噴火のため、「緊急避難」された、島のみなさんの気持ちを想うと・・他人事ではないですね・・。一日も早く、島に戻れると、いいですね。そして・・空も、地下も、みんなつながっていると、思いながら・・「三岳」を待っています。

毎日のこと・・

さあ・・神さま、仏さまに、ご飯あげようね・・
おしゃまな孫娘は・・

「かみちゃまは、おなかちゅいたあ・・ってゆってるの?・・だから・・いつも、ごはんあげるの?」・・そうだよ・・。

下げたご飯にさわってみて・・

「かみちゃまが、たべちゃったから・・ごはんかたくなっているの?」・・そうだよ・・。

3歳の子どものおしゃべりは、ふしぎ・・
そうでないことでも・・そのように・・
おもえてくるから・・。



3.11 に神棚から落ちてきた大黒様